

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	デイサービス忠生		
施設概要	【所在地】町田市忠生一丁目19番2号 【開設年月】2001年5月 【開館日時】月曜日～土曜日（祝日、12月31日～1月3日を除く）／8時30分～17時30分 【建物面積】253.98㎡ 【建物内容】機能訓練室100.8㎡ 静養室 11.205㎡ 相談室15.84㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造 地上1階地下1階建（うち1階部分）		
設置目的	市内の介護を要する在宅の高齢者等を通所させ、介護保険法に基づくサービス等を提供することにより、その者が尊厳を保持し、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援するため。		
設置根拠法令・条例	町田市高齢者在宅サービスセンター条例		
所管部課	いきいき生活部いきいき総務課	問合せ先	042-724-3291
施設ホームページURL	https://kaedenokaze.com/service/facility?sid=102		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人楓の風	法人番号	5012305000438
指定管理者所在地	東京都町田市藤の台一丁目1-52-103		
指定期間	2024年4月1日～2029年3月31日		
指定管理業務の内容	介護保険法、町田市高齢者在宅サービスセンター条例に基づき、以下に示す事業を行う。 ・法第8条第7項に規定する通所介護 ・法第115条の45第1項第1号ロに規定する第一号通所事業		
利用料金制	☒ 該当 ☐ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容（目標値など）	達成時期	達成状況
社会的自立支援アウトカム尺度（SIOS）を用いた目的のケアの実施	毎年度	SIOSを身体的な向上及び社会的自立度の向上を目指す支援の指標として活用し、2024年度の維持率は66.1%となった。
施設パンフレットのリニューアル・看板の作成による集客	毎年度	パンフレットを刷新し、居宅事業所等に配布し営業に取り組んだ。
防犯カメラによる事故分析	毎年度	事故分析および事故予防のために、防犯カメラの映像を解析し、再発予防に役立てた。

3. 昨年度の課題

内容	未実施となっていた地域貢献の項目について、実施に向けて検討を行う。
----	-----------------------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	C	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	「2.選定時の提案内容」について、全ての取組みについて計画どおりに進捗していることを確認した。2024年度は2023年度比で利用率が下落したため、パンフレット刷新の効果を検証し、今後の営業活動に生かしてほしい。 「3.昨年度の課題」及び「6.業務履行状況の確認」について、2024年度も引き続き地域貢献の取組みは未実施となった。 来年度に向けて、企画に参加者が見込めない場合に代替となる取組みも併せて検討し、確実に実施できる体制を整えるよう依頼した。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	2025パンフレットリニューアル作成のため、様々な利用者様の活動を撮影したことにより、自分たちで活動内容を見直し、強みと言える屋外歩行訓練、役割活動への取り組みの強化につながった。作成したパンフレットは居宅事業所等に配布し営業に取り組んでいる。 社会的自立支援アウトカム尺度（SIOS）を用いた目的のケアの実施について、相談員、機能訓練指導員が連携して評価し、介護福祉士、機能訓練指導員を中心に、課題解決・改善向上に向けたリハビリテーションを提供している。	

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2025年3月1日～3月18日 【配布枚数】 56枚 【回収枚数】 46枚 【回収率】 82.1 % 【調査方法】 利用者または家族へ用紙を直接配布し、施設内に設置されているアンケート回収箱で回収。
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A: 85%以上 B: 70%以上85%未満 C: 70%未満	99%	80.8%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	99	99	99	99	99
目標値(変更後)	－				
実績値	80.8				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用率 (1日あたり平均)	A: 70%以上 B: 60%以上70%未満 C: 60%未満	80%	61.5%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	80	85	90	90	90
目標値(変更後)	－				
実績値	61.5				

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
社会的自立支援アウトカム 尺度(SIOS)を用いた目的 的ケアの実施	SIOSスコアの前年度(前回)から の維持改善率 A: 75%以上 B: 55%以上～75%未満 C: 55%未満	90%	66.1%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	90	90	90	90	90
目標値(変更後)	－				
実績値	66.1				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	概ね水準どおりである。 利用者満足度はB評価となったが、目標値を下回り、2023年度との比較では11ポイント下落した。 利用率は目標値を下回ったが、B評価となった。利用率についても2023年度と比較すると5.7ポイント下落した。 指標3は目標値を下回ったが、2023年度から14.5ポイント上昇し、B評価となった。各職種の連携によるリハビリテーションの効果が出ていると思われる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
施設運営	平等・公平な取扱い	利用希望者全ての受入	介護度を問わず、利用希望者全てを受け入れていることを事業報告書及び要介護度別利用者数データで確認。	適
	サービス内容の公開	パンフレット、ホームページなどでサービスの内容を公開	刷新パンフレットの配付や、ホームページによるサービス内容の公開を行っていることを各種媒体で確認。	適
情報管理	個人情報の適切な保管	保管場所のセキュリティを確保	紙媒体は施錠した書庫で保存、電子データはクラウド型電子カルテに保管していることを事業報告書で確認。	適
	情報公開の制度を周知	利用者等に制度を説明	契約時に利用者へ説明していることを事業報告書で確認。	適
安全管理	緊急時に備えた体制	マニュアルに沿った指導訓練の実施	運営規定に基づき、年2回の避難訓練を実施していることを事業報告書で確認。	適
	リスクへの対応能力	保険等への加入	賠償責任保険に加入していることを保険証券で確認。	適
人的安定性	職員の指導育成	計画的な研修の実施	年間計画書を作成して、事業所研修を実施していることを計画書及び事業報告書で確認。	適
	適切な人員配置	法令を遵守した人員配置	職種に応じた適切な人員配置がされていることについて、勤務形態一覧表で確認。	適
地域貢献	地域の住民や団体等との交流	実習生や仕事体験・ボランティアの受入	実習生等の受け入れ等はなく、地域に向けた体操教室を企画したが開催はできなかったことを事業報告書及びヒアリングで確認。	否
	市民雇用	町田市民の割合が70%以上	職員13名中町田市民が8名であり、町田市民の割合が61.5%であることを職員名簿で確認。	否
環境配慮	環境配慮の取組	節水・節電やごみの減量化、リサイクル推進、温室効果ガス排出削減などの取組	節電・節水の実施やリサイクル可能な製品の購入・リサイクルの推進を行ったことを事業報告書で確認。	適
	職員への周知・啓発	職員への周知・啓発の実施	節電節水について施設内に掲示し、朝会議で職員に周知していることを事業報告書で確認。	適
業務仕様書	施設物品の管理	施設備品の適切な管理	年度末に備品の現況確認を行っていることを、備品現況確認調査の回答票にて確認。	適
	業務仕様書	業務仕様書に定められている水準の順守	施設及び建物の適切な点検を実施していることを「指定管理に係る建物及び設備の保守点検表」で確認。	適

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
理事 会計 事務経	会計経理事務	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月14日にモニタリングを実施し、全ての項目で「適」であることを確認した。	適
労 件 働 条	労働条件	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月14日にモニタリングを実施し、全ての項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
否	地域貢献以外の項目について要求水準を満たしていることを確認した。 地域の住民や団体等との交流は昨年度の課題となっていたが、今年度も未実施となった。企画をしているが参加者がいない状況が続いているため、実施が見込めない場合は代替の取組みも検討するよう指定管理者へ依頼した。

【評価対象年度 2024年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位: 千円

年度 項目		2024		2025			2026		
		予算(当初)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	0	0	0			0		
	利用料金	66,600	63,442	66,600			66,600		
	自主事業	0	0	0			0		
	その他	500	58	500			500		
	計	67,100	63,500	67,100			67,100		
支出	人件費	42,800	45,703	42,800			42,800		
	維持管理経費	13,687	14,150	13,687			13,687		
	自主事業	0	0	0			0		
	その他	3,500	3,338	3,500			3,500		
	計	59,987	63,191	59,987			59,987		
総計(収入-支出)		7,113	309	7,113	0	0	7,113	0	0

年度 項目		2027			2028		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	0			0		
	利用料金	66,600			66,600		
	自主事業	0			0		
	その他	500			500		
	計	67,100			67,100		
支出	人件費	42,800			42,800		
	維持管理経費	13,687			13,687		
	自主事業	0			0		
	その他	3,500			3,500		
	計	59,987			59,987		
総計(収入-支出)		7,113	0	0	7,113	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2024	2025	2026	2027	2028
経常利益率	0.1				
負債比率	859.5				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は当初予算の収支見込みを下回ったが、安定的に運営できていた。 負債比率が2023年度(723.3%)から増加しているが、これは法人の運営資金調達によるものである。